

全国 3000 万署名・推進ニュース

NO. 14

発行日: 2006年10月13日 発行: 全教・日高教・教組共闘

ー長野ー 「県民教育署名」スタート！ 目標は50万筆

長野の「県民教育署名をすすめる会」は、8月28日夕刻、長野駅で2006年度の県民教育署名をスタートさせる一斉街頭宣伝行動を行いました。一斉行動には、長野高教組、長野県教組、長野私教連から約30名が参加し、市民に署名の協力を呼びかけました。

県民署名は、今年で18年目を迎え、昨年までに累計で約1300万筆の署名を集めています。この間、全国に先駆けて40人学級を実現させ、小学校のほとんどで30人規模学級とするなど、長野県独自の様々な成果をあげています。

今年度の署名は、①小・中・高すべての学年で30人学級を実現 ②私学助成の大幅な増額 ③障害児教育の充実 ④県民合意の高校教育改革 ⑤義務教育費国庫負担制度の堅持 を掲げてとりくんでいます。長野高教組では、各支部で統一行動日を決めて、主要駅前で署名宣伝行動を行うとともに、各学校で生徒にも呼びかけ、署名を集めています。

「三者連名署名」とともに、各職場で

また、長野高教組の各分会では、県民教育署名と一緒に、各学校独自の教育条件整備の課題を掲げた「三者連名署名」を展開しています。三者とは、学校長、PTA会長、分会長の三者です。この三者が呼びかける署名とともに、県民教育署名を訴え、集めています。

「県民教育署名」は、上部組織の違いを超え、公私共同ですすめる、まさに県民教育署名です。今年度の目標は、50万筆。今年は、「高校教育改革プラン」の高校統廃合反対の大運動を父母・地域住民、そして生徒とともに展開しており、その中で県民教育署名に対する期待も高まっており、今年は目標を達成しようと奮闘しています。



がんばれ

ー佐賀ー 短期集中型のとりくみ

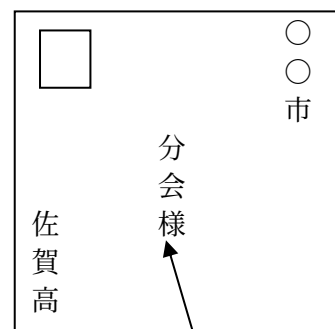
10 日間で3000筆集約

佐賀高では、毎年組員一人あたりの署名目標をかかげて、とりくんで来ましたが、なかなか目標の署名数が集まりませんでした。そこで、執行部で検討を重ね、今年度は、「全員投票のような体制」でとりくむことを決めました。

9月の中央委員会で、「全員投票のような体制で取り組もう」と、「組員と家族署名」を呼びかけ、意思統一しました。各分会に、教育基本法改悪反対の署名用紙と3000万署名用紙、署名提出組員数報告のための用紙、そして返信用封筒を配布し、指定された日まで返送してもらいました。

すると、わずか10日間で、なんと3,000筆が集約されました。昨年の署名数は、4,234筆なので、すでに70%の達成率です。

今後は①職場の未組員に訴える、②地域に出て署名を訴える、計画です。10月中には昨年度の署名数を超えようと、頑張っています。



- ・教育基本法署名
- ・3000万署名
- ・署名提出組員数報告用紙
- ・返信用封筒